

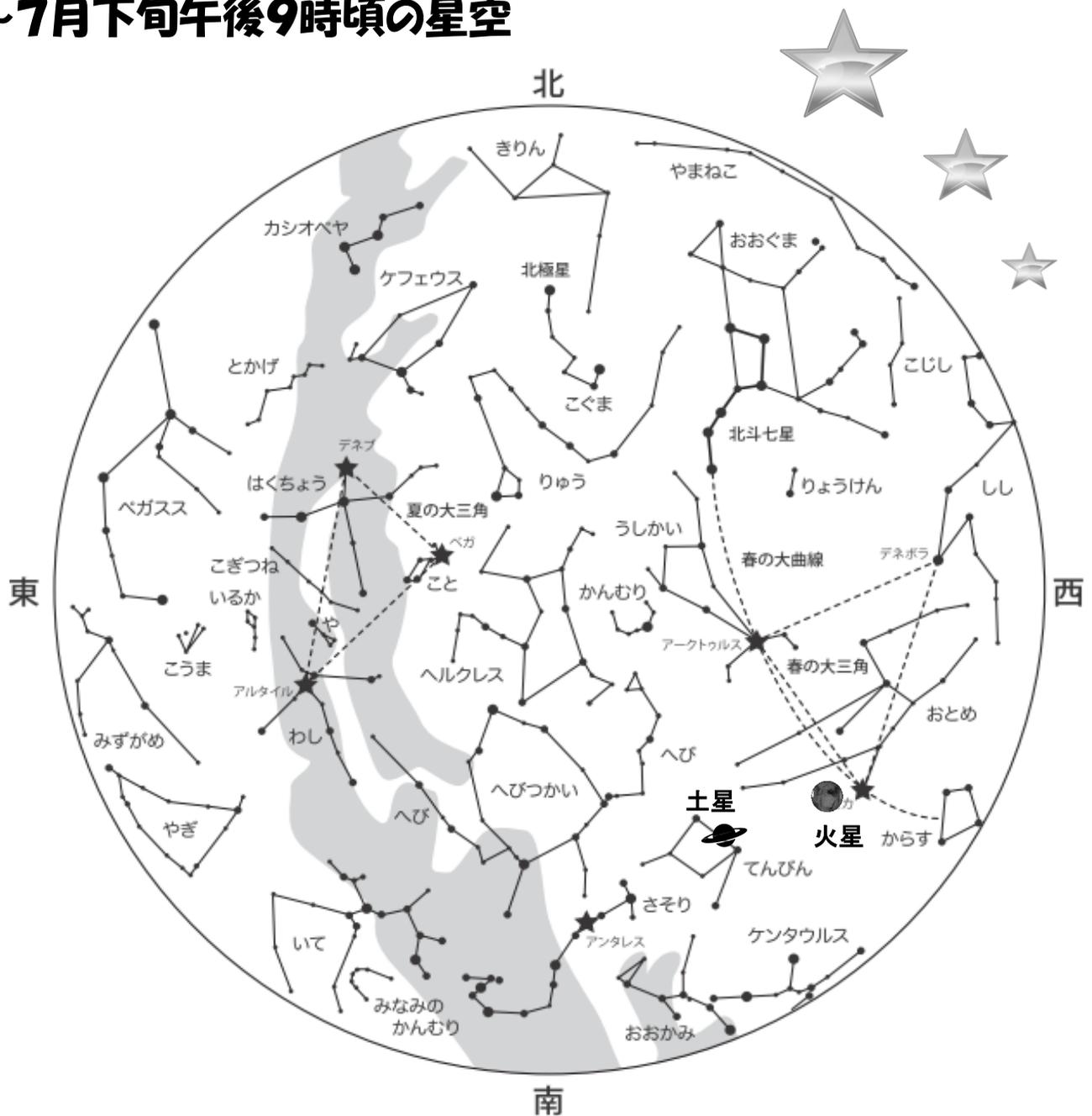
平成26年7月22日

# やすぎ☆星空観察会 夏の星空

夕焼けが終わる頃、西の空には、赤い火星とオレンジ色の土星が確認できます。続いて真上には、うしかい座のアルクトゥルス、東に目を転じると、こと座のベガ(織姫星)やわし座のアルタイル(牽牛星)、はくちょう座のデネブが昇ってきます。

すっかり暗くなる頃、夏の夜空は天の川と華やかな星座達が飾ります。

## ~7月下旬午後9時頃の星空



7月下旬の午後9時頃の星空です。

火星や土星は7月22日の位置を表示していますが、見かけの大きさは異なります。実際の空を見ながら星を探すときは見る方角を下にして見てみましょう。

## 惑星

地球と同じく太陽系の仲間達

### ★土星

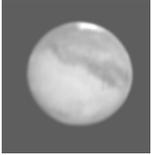
土星は美しい輪を持つ惑星として有名です。  
小型の天体望遠鏡でも見る事ができ、誰もがその美しい姿に魅了されます。

土星の衛星のタイタンは惑星の水星より大きく、濃い大気を持つことが確認されています。

天体望遠鏡で見た土星

タイタン

土星



### ★火星

地球のすぐ外側を回る火星は、4月14日に地球に最接近して表面模様の観察ができました。

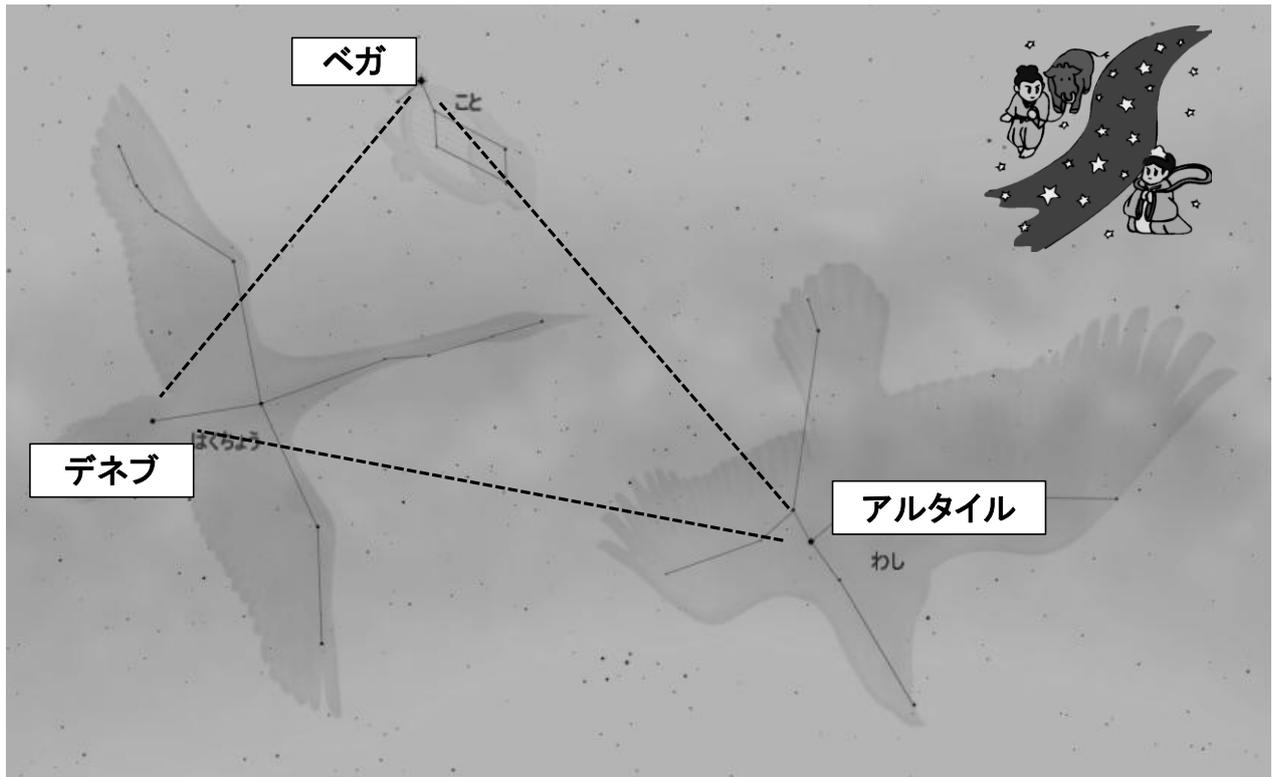
## 夏の三大角

夏を代表する星達がつくる三角形

夏の三大角は、こと座のベガ、わし座のアルタイル、はくちょう座のデネブという夏の夜空を代表する1等星を結んでできる大きな三角形です。

ベガとアルタイルは七夕の織女星、牽牛星でもあります。

また、いて座、さそり座付近から夏の三大角にかけての空は、天の川が一番よく見えます。



お断り 使用する天体望遠鏡によっては、視野の上下左右が逆に見えます。

空のコンディション(雲、透明度)により、目的の天体が見えないこともあります。

松江星の会

検索

もっと知りたい?

★ Matsue Astronomy Club  
MAC 松江星の会